



1液型ウレタンニス

油性 超耐久屋外用ニス

用途 玄関ドア、外板、フェンス、ガーデン用品等の屋外木部(床を除く)

紫外線吸収剤により変色を防ぐ



標準塗り面積(2回塗り)

4.2~7.0㎡
タタミ2.5~4.2枚分

乾燥時間

夏期/4~6時間
冬期/8~15時間

塗り重ね時間の目安

夏期/1日以上
冬期/2日以上

0.7L

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

商品名 超耐久屋外用ニス 品名 合成樹脂塗料

成分 合成樹脂(ウレタン)、油脂、紫外線吸収剤、有機溶剤

特長

- 紫外線吸収剤の配合により、素材の変色を大幅に抑制します。
- 木部への浸透・密着に優れていますので、塗膜の耐久性が抜群です。
- 木製ドアの塗り替えにも最適です。

用途

- 玄関ドア、外板、フェンス、ガーデン用品等の屋外木部(床を除く)。

塗装方法

- ①はがれがかった古い塗膜は、皮スキ・サンドペーパーなどを使用して充分に取り除きます。
●塗る面の汚れやワックスを取り、油分はペイントうすめ液で拭いてよく落とし、充分に乾かします。
- ②ニスがついては困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいします。
- ③目の粗い木部はサンドペーパー(#240くらい)を木目にそって軽くかけ、このごときで目どめをします。
●旧塗膜がある場合は、サンドペーパー(#400くらい)で研ぎ磨きます。
- ④フタに手をそえて、フタと容器の間にできるだけ幅の広いマイナスドライバーなどを差し込んで開け、棒などで中身を底から充分にかき混ぜて均一にします。使用中もときどきかき混ぜます。
●1回目の塗装は、木部への浸透性を良くするため、ペイントうすめ液で50~60%希釈して塗ります。
●2回目の塗装はうすめずに塗ります。ニスの粘度が高くて塗りにくいときは、ペイントうすめ液で少し(10%以内)うすめます。
- ⑤2回塗りを標準とします。塗り重ねは1日(冬期は2日)以上おいてからにします。乾燥が不十分な状態で塗り重ねると塗膜がシワ状に浮き上がることがあります。
●重ね塗りをする前に、1回目の塗膜にサンドペーパー(#400~#600)をかけると、よりきれいに仕上がります。
- ⑥ハケは、毛のやわらかい白毛のニスバケが適しています。
●コーナーや塗りにくいところは先にすじかいバケで塗ります。広い面積の部分はコテバケを使うと速く、楽に塗ることが出来ます。
●マスキングテープは、ニスが手につかなくなったらはがします。
※表記の乾燥時間は半硬化(指で軽くこすって跡がつかない状態)の時間です。

用具の手入れ方法

ニスが乾かないうちに、ペイントうすめ液がハケ洗い液で洗って下さい。

取扱い上の注意

- ①表示の用途以外には使用しないで下さい。
- ②火気のあるところでは塗らないで下さい。
- ③体調の悪いとき、アレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。
- ④目に入ったり、皮膚に付着しないよう、また誤飲しないよう注意して取扱して下さい。皮膚に付着したまま放置すると炎症を起こすことがあります。必ず保護手袋を着用して下さい。
- ⑤有機溶剤が含まれているので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。
- ⑥ニスがついても支障がない服装で作業して下さい。
- ⑦雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗装して下さい。
- ⑧UV塗装・セラミック塗装をしたものなど密着しないものがあります。あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、乾燥性・下地への影響・密着性などを確かめてから塗って下さい。
- ⑨塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。
- ⑩うすめすぎたり、うすく塗りすぎると、うまく仕上がらない場合があります。
- ⑪ニスを移し替える場合は金属等の溶けない容器をご使用下さい。
- ⑫塗料が付着したウエスなどは放置せず、廃棄するまで水に浸しておいて下さい。
- ⑬容器はニスを使い切ってから捨てて下さい。
- ⑭やむを得ずニスを捨てるときは、水性・油性兼用塗料固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。
- ⑮容器を落下させると、中身が漏れることがありますので取扱いに注意して下さい。

保管上の注意

- ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしないように注意して下さい。
- ②直射日光や火気のある場所、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。
- ③残ったニスは、しっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切して下さい。

危険



- 引火性あり ●皮膚刺激 ●アレルギー性皮膚反応のおそれ
- 遺伝性疾患のおそれ ●臓器の障害 ●呼吸器への刺激のおそれ
- 眼炎やめまいのおそれ ●水生生物に非常に強い毒性

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の水で洗い落とす。痛み又は外観に変化のあるときは、医師の診察を受けて下さい。

第2石油類/危険等級Ⅲ/火気厳禁/合成樹脂クリア塗料(U-012)

株式会社 アサヒペン 大阪市鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp 日本製
お客様相談室 ☎06-6934-0300 01-1512

●この容器は、ペイントうすめ液を加えてかき混ぜられるよう、多少大きめに作られています。中身のニスは正確な量になっています。

塗りにくいときは
ペイント
うすめ液
(10%以内)
でうすめて下さい

無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。